

『サルコイドーシス合併肺胞蛋白症に関する後方視的研究』に関する
患者様, ご家族の皆様方へ

当院では、『サルコイドーシス合併肺胞蛋白症に関する後方視的研究』という研究を行っています。特発性間質性肺炎の臨床経過や急性増悪の発症を規定する因子を検討することは、今後の同様の患者様の管理、治療を考える際に有用と考えています。

＜調査の対象となる患者さま＞

2000年から2018年12月末日までに当院で診断した自己免疫性肺胞蛋白症の患者様のうちサルコイドーシスを合併した患者様。

＜調査方法＞

患者様のカルテ等の記録をもとに調査いたします。本調査では、患者様に新たなご負担をおかけすることはありません。

＜患者さまのプライバシーに関して＞

プライバシー・個人情報は厳重に守られます。お名前、生年月日など患者さまを特定できる情報が外に出ることは決してありません。

ご不明な点がございましたら、以下に示す本調査の研究事務局までお問い合わせ下さい。

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

国立病院機構近畿中央呼吸器センター

臨床研究センター 呼吸不全研究部

新井 徹

TEL: 072-252-3021, FAX: 072-251-2153

なおこの調査は病院外の専門家の方を含んだ臨床試験審査委員会(IRB)における厳重な審査・承認を受けて実施しています。